



発行：原子力発電環境整備機構（NUMO）

<http://www.numo.or.jp/>



関東甲信地方でも梅雨入りしたようです。

クールビズを活用して、毎日を快適に過ごしたいものですね。

本日は、全国シンポジウム開催報告と次回以降のご案内、NUMOホームページの更新情報、ジオ・ミライ号の訪問予定などの情報をお届けします。

《目次》-----

◆お知らせ/イベント情報など

【開催報告と今後の予定】『全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」

～科学的特性マップの提示に向けて～』を札幌・高松・仙台会場で開催しました

広島・大阪会場は引き続きお申し込み受付中です

【更新のお知らせ】NUMOホームページ『みなさまが注目しているご質問ランキング』

『よくあるご質問』を更新しました

【開催報告と予定】コミュニケーション3Dシアター「ジオ・ミライ号」の開催報告と

今後のスケジュールをお知らせします

◆NUMOのひと

◆お知らせ/イベント情報など

【開催報告と今後の予定】『全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」

～科学的特性マップの提示に向けて～』を札幌・高松・仙台会場で開催しました

広島・大阪会場は引き続きお申し込み受付中です

先月から始まった全国シンポジウムでは、5月27日（土）の札幌会場に約170名、6月3日（土）の高松会場に約120名、6月4日（日）の仙台会場に約100名の方にご参加いただきました。

NUMOホームページでは当日資料の他、開催概要報告も順次、掲載しております。

引き続き、広島・大阪会場はお申し込み受付中です。ご参加をお待ちしております！！

▽『全国シンポジウム』お申し込みなど詳細はこちらから

<https://www.numo.or.jp/chisou-sympo/2017/>

▽当日の配布資料や開催概要報告はこちらから

<https://www.numo.or.jp/chisou-sympo/2017/report.html>

■開催地 開催日 開催場所

名古屋 6月11日（日）メルパルク名古屋 ※名古屋会場のお申し込み受付は終了しました。

広島 6月17日(土) JAビル
大阪 6月18日(日) 梅田スカイビル

■開催時間

開場・受付 13:00／開会 13:30／閉会 16:00 (予定)

■プログラム

- ・NUMO・資源エネルギー庁からの説明
- ・パネルディスカッション
- ・参加者との意見交換・質疑応答

【更新のお知らせ】NUMOホームページ『みなさまが注目しているご質問ランキング』
『よくあるご質問』を更新しました

NUMOホームページTOP画面でご紹介している『みなさまが注目しているご質問ランキング』
を最新ランキングに更新しました。また、『よくあるご質問』コーナーでは、「科学的特性マップ」
について追加しました。皆さまぜひご覧ください。

▽『みなさまが注目しているご質問ランキング』はNUMOホームページTOP画面から

<http://www.numo.or.jp/>

▽『よくあるご質問』はこちらから

http://www.numo.or.jp/q_and_a/

【開催報告と予定】コミュニケーション3Dシアター「ジオ・ミライ号」の開催報告と
今後のスケジュールをお知らせします

★コミュニケーション3Dシアター「ジオ・ミライ号」訪問実績

- ・5月27日(土)、28日(日)に前橋中央児童遊園 るなばあく(群馬県前橋市)を訪問
(参加者:約800名)

お天気にも恵まれ、たくさんの親子連れで賑わいました。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました!

★今後の出展は以下を予定しています。ご来場をお待ちしております!

(開催日)

(開催場所)

- ・6月10日(土) 電力中央研究所 赤城試験センター(群馬県前橋市)
- ・6月14日(水)、15日(木) 東北大学 総合学術博物館(宮城県仙台市)
- ・6月24日(土)、25日(日) 越谷市科学技術体験センター ミラクル(埼玉県越谷市)

▽「ジオ・ミライ号」の予定はこちらから

<http://www.numo.or.jp/pr-info/pr/event/index.html>

【NUMOのひと】

皆さま、はじめまして。事業計画部の宮武と申します。

NUMOでは、機構内の各部および外部の有識者の方々との計画調整など組織運営に関する業務を担当しております。私は電力会社からの出向で、これまでに送電線や変電所などの電力供給設備建設に伴う用地取得・補償業務に長く従事して参りましたが、NUMOに来てからは自らの不勉強もあり視野の狭さや知識の少なさを痛感することの多い毎日です。

ところで、皆さまは電力設備の用地交渉という言葉にどんな印象を持たれますか。

「言葉巧みに話を誘導するのでは…」と思われるかもしれませんが、地域に大規模な電力設備を設置して長期間運用するのですから、その場しのぎの交渉では後々うまくいかなくなります。説明にどんなに時間を要しても、きちんとご理解いただくというのが経験から得た私の答えです。

用地交渉では、初対面で快諾していただけることもあれば、面談に応じてもらえないことや深夜までの膝詰めの交渉に及ぶことなども度々ありますが、まずはひとりの人間として信頼を得ることが大切な第一歩であるとは私は考えます。相手の方のお話をしっかりと聴く、中途半端な口約束はしない、快活な挨拶を心がけるなど、本当に基本的なことをこれまで愚直に繰り返してきました。もちろん、用地担当者が日参すれば交渉がスムーズに進むというわけではありません。社内で技術部門の担当者を交えて知恵を出し合い、また専門家の知見なども得て合意への道筋を考え続けます。

今はNUMOに所属し、造りあげるものは電力会社の頃と変わりましたが、地層処分事業をご理解いただくうえで本質的に求められるものは同じだと思います。

NUMOでは、今後の科学的特性マップの提示に向けて、地層処分についてのご理解が更に進むことを願い、組織一丸となって対話活動等を進めています。メールマガジンをお読みの皆さまは既にご承知のとおり、NUMOには様々な分野の職員が在籍しています。堅い印象を持たれる方もいらっしゃるかと思いますが、毎日仕事で接していると、一人ひとりが本当に個性的で、人間味を感じています。

皆さまには、各地で開催予定の地層処分セミナーやジオ・ミライ号の展示などに是非足をお運びいただき、NUMO職員の仕事ぶりからそれを感じていただければと思います。

私は後方支援の裏方作業が主ですが、担当業務を通じて特定放射性廃棄物の最終処分の実現に少しでも貢献できるよう、日々研鑽して参りたいと思っています。

メルマガ登録はこちらから <http://www.numo.or.jp/mailmagazine/>

メルマガ解除はこちらから webmaster@numo.or.jp

(件名に「メルマガ解除」と記載してください)

ご意見、ご感想はこちらから webmaster@numo.or.jp

〔連絡先〕 地域交流部 TEL 03-6371-4003
